

(2013/8/28版)

## 第7回MUレーダー・赤道大気レーダーシンポジウム 第233回生存圏シンポジウム

日時: 平成25年9月12日(木) 11:00~18:40 (懇親会 18:45~20:00)

13日(金) 10:00~17:00

場所: 京都大学 宇治キャンパス 木質ホール大会議室

主催: 京都大学生存圏研究所

Web: <http://www.rish.kyoto-u.ac.jp/ear/sympo.html>

### プログラム

講演15分 + 質疑5分 (1鈴12分, 2鈴15分, 3鈴20分)

9月12日

(座長: 橋口浩之)

11:00 - 11:10 あいさつ

MUレーダー/赤道大気レーダー全国国際共同利用専門委員長 山本衛

11:10 - 11:30 気象レーダーで見た2012年5月6日北関東竜巻の実態

石原正仁(京大CPIER・GCOE-ARS)

11:30 - 11:50 MUレーダー高時間分解能観測に基づいた積雲対流の内部構造

柴垣佳明(大阪電通大)・橋口浩之(京大RISH)・Hubert Luce (Toulon大)・山中大学(JAMSTEC)・深尾昌一郎(京大)

11:50 - 12:10 MUレーダーおよびBLR観測から推定された雨滴粒径分布とMRR観測との比較

北川貴庸・下舞豊志,・古津年章(島根大)・橋口浩之(京大RISH)

12:10 - 12:30 Ku衛星電波の降雨減衰特性と上空および地上風速との関係

前川泰之・柴垣佳明(大阪電通大)

12:30 - 13:30

=== 昼食 ===

(座長: 柴垣佳明)

13:30 - 13:50 1. 3GHz帯レンジイメージング大気レーダーによる大気境界層内の高分解能観測

橋口浩之・山本真之・GAN Tong・Noor Hafizah Binti Abdul Aziz・山本衛(京大RISH)・中城智之(福井工大)・岡本創(九大応力研)

13:50 - 14:10 Accuracy assessment of spectral parameters of range-imaging wind profiler radars

Tong Gan・Masayuki K. Yamamoto・Hiroyuki Hashiguchi・Mamoru Yamamoto (京大RISH)・Hajime Okamoto (九大応力研)

14:10 - 14:30 Synergistic use of MST radars and Radio Occultations for identifying and quantifying turbulence in the free atmosphere

Lakshmi Kantha (Colorado大/京大RISH)

14:30 - 14:50 山岳辺縁部で発生するおろし風の数值シミュレーション

東邦昭・古本淳一・橋口浩之(京大RISH)

14:50 - 15:05

=== 休憩 ===

(座長: 東邦昭)

15:05 - 15:25 インドネシア・ジャカルタ首都圏における豪雨出現の経年変動

浜田純一(首都大)・森修一・伍培明・服部美紀・山中大学(JAMSTEC)・松本淳(首都大)・Urip Haryoko (BMKG, インドネシア)・Sopia Lestari・Fadli Syamsudin (BPPT, インドネシア)

- 15:25 - 15:45 Study on orographic precipitation in West Sumatra based on an X band Doppler radar observation  
Wendi Harjupa · T. Shimomai · T. Kozu (島根大) · M. Kawashima · Y. Fujiyoshi (北大低温研)
- 15:45 - 16:05 VPREX2010による中部ベトナム降水の研究  
荻野慎也(JAMSTEC · 神戸大) · 伍培明 · 遠藤伸彦 · 久保田尚之 · 服部美紀(JAMSTEC) · 松本淳(JAMSTEC · 首都大) · Esperanza O. Cayan · Nathaniel T. Servando (フィリピン大気地球物理宇宙局) · Tran Quang Chu · Nguyen Van Tue (ベトナム水文気象局)
- 16:05 - 16:25 大気 · 海洋 · 河川重力波レーダー (試論)  
山中大学(MCCOEP0/BPPT, RIGC/JAMSTEC, 神大理)

16:25 - 16:40 === 休憩 ===

(座長: 下舞豊志)

- 16:40 - 17:00 デジタルビーコン受信機網による低緯度電離圏観測の現状  
山本衛 · Kornyanat Watthanasangmechai (京大RISH)
- 17:00 - 17:20 インドネシア及びマレーシアにおけるGPS電離圏観測  
大塚雄一 · 大松直貴 · 塩川和夫(名大STE) · Suhaila M Buhari · Mardina Abdullah (UKM, マレーシア) · Prayitno Abadi (LAPAN, インドネシア) · 斉藤享(電子航法研)
- 17:20 - 17:40 Three dimensional tomography of ionosphere using GPS and evaluation  
Gopi Seemala · Mamoru Yamamoto (京大RISH) · Akinori Saito (京大理) · Chia-Hung Chen (National Cheng Kung Univ., 台湾)
- 17:40 - 18:00 観測ロケットによる中規模伝搬性電離圏擾乱に関する電界観測  
加藤寛大(京大RISH) · 石坂圭吾(富山県大 · 工) · 横山竜宏(NICT) · 山本衛(京大RISH)
- 18:00 - 18:20 GEONETリアルタイムデータを用いた電離圏擾乱リアルタイムモニタについて  
斎藤享 · 吉原貴之(電子航法研) · 山本衛(京大RISH)
- 18:20 - 18:40 NICTにおける大気圏電離圏結合モデルの開発  
横山竜宏 · 陣英克 · 品川裕之 (NICT)

18:45 - 20:00 === 懇親会 (プログラム末尾をご覧ください) ===

9月13日

(座長: 濱田純一)

- 10:00 - 10:20 HARIMAU2010で観たジャカルタにおける日周期降水の南北振動と局地風循環  
森修一 · 服部美紀(JAMSTEC) · 濱田純一(首都大) · 勝俣昌己 · 伍培明 · 遠藤伸彦(JAMSTEC) · 妻鹿友昭(京大理) · 田畑悦和(防衛省) · 橋口浩之(京大RISH) · 田上雅浩 · 一柳錦平(熊大) · Ardhi A. Arbain · Reni Sulistyowati · Sopia Lestari (BPPT, インドネシア) · Timbul Manik (LAPAN, インドネシア) · Fadli Syamsudin (BPPT, インドネシア) · 山中大学(JAMSTEC)
- 10:20 - 10:40 Variability of Ciliwung River Water Level due to Diurnal-Cycle Rainfall: Model Calculations based on Radar Observations  
Reni Sulistyowati (神大/BPPT, インドネシア) · Ratih Indri Hapsari (神大) · Hamada Jun-Ichi (首都大) · Fadli Syamsudin (BPPT) · Shuichi Mori (JAMSTEC) · Satoru T. Oishi (神大) · Manabu D. Yamanaka (神大/JAMSTEC/BPPT, インドネシア)
- 10:40 - 11:00 福井工業大学ウィンドプロファイラレーダーによる北陸沿岸域の局地循環  
中城智之 · 青山隆司 · 加藤芳信 · 宇治橋康行(福井工大) · 山本真之 · 橋口浩之(京大RISH)

11:00 - 11:15 === 休憩 ===

(座長: 中城智之)

- 11:15 - 11:35 EOS/MLSデータに基づく成層圏・中間圏における半年周期振動の解析  
大羽田剛史・廣岡俊彦(九大院理)
- 11:35 - 11:55 熱帯インド洋で観測された赤道ケルビン波とn=0東進慣性重力波にともなう巻雲変動  
鈴木順子(JAMSTEC)・藤原正智(北大環境)・西澤智明(国立環境研究所)
- 11:55 - 12:15 CTOP雲頂データを用いた熱帯中上部対流圏に広がる雲の解析  
西憲敬(福岡大理)・濱田篤(東大・大気海洋)・広瀬民志(CEReS)
- 12:15 - 12:35 赤道ライダーによる雲の長期観測および対流圏界面領域オゾン観測  
阿保真・長澤親生・柴田泰邦(首都大)

12:35 - 13:30 === 昼食 ===

特別セッション「国際レーダーネットワーク」(1)

(座長: 橋口浩之)

- 13:30 - 13:50 南極大型大気レーダー計画：初期観測結果  
佐藤薫(東大)・堤雅基(極地研)・佐藤亨(京大)・中村卓司(極地研)・  
齊藤昭則(京大)・富川喜弘・西村耕司(極地研)・高麗正史(東大)・山  
岸久雄・山内恭(極地研)
- 13:50 - 14:10 Japanese EISCAT activities in northern Scandinavia and Svalbard  
S. Nozawa (名大STE)・H. Miyaoka・Y. Ogawa・S. Oyama・T.  
Nakamura (NIPR)・R Fujii (名大STE)
- 14:10 - 14:30 EISCAT\_3D計画の現状と日本が目指すサイエンス  
宮岡宏(NIPR)・野澤悟徳(名大STE)・小川泰信(NIPR)・大山伸一郎(名  
大STE)・中村卓司(NIPR)・藤井良一(名大STE)
- 14:30 - 14:50 The AMISR Radars (PFISR and RISR)  
Craig Heinselman (EISCAT Scientific Association, formerly SRI  
International, 米) (代読: 小川)

14:50 - 15:10 === 休憩 ===

特別セッション「国際レーダーネットワーク」(2)

(座長: 山本衛)

- 15:10 - 15:30 Overview of Indian MST Radar and Co-located Facilities  
Sanjay Kumar Mehta (NARL, インド)・Toshitaka Tsuda (京大RISH)・  
M. Venkat Ratnam・T.V.C. Sarma (NARL, インド)
- 15:30 - 15:50 大型大気レーダーの研究動向 -MST13の参加報告-  
山本真之(京大RISH) (代読: 橋口)
- 15:50 - 16:10 赤道MUレーダー計画  
山本衛・津田敏隆・橋口浩之・山本真之・古本淳一(京大RISH)・佐藤  
亨(京大情報)
- 16:10 - 16:30 太陽地球系結合過程の研究基盤形成について  
津田敏隆(京大RISH)
- 16:30 - 17:00 総合討論  
コーディネーター: 津田敏隆

-----  
お願い

(1) 懇親会について

参加費： 一般：4,000円、学生：2,000円（予定）  
会場： 京都大学宇治キャンパス生協2階「ピアチ」  
申込み： 当日、受付にて出欠をお知らせ下さい

(2) 発表について

講演会場にはPCプロジェクタ1台を用意します。ご自身でノートPCを接続して下さい。それ以外が必要な場合には、事前に橋口 (hasiguti@rish.kyoto-u.ac.jp) まで御連絡下さい。

(3) プロシーディングについて

プロシーディングを作成いたします。発表いただいた方々には、下記要領にて原稿を作成・ご送付いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。  
発表で使われたPowerPointファイルをお送り頂いても結構です。縮小して印刷いたします。

用紙： A4縦

ページ数： 2～6ページ

原稿締切： 2013年10月31日（木）

送付方法： WORDまたはPDFファイルを電子メールにてお送り下さい

あて先： 電子メール： ear-sympo@rish.kyoto-u.ac.jp

郵送の場合は下記宛に送付

〒611-0011 宇治市五ヶ庄

京都大学生存圏研究所 橋口浩之

電話 0774-38-3819

備考： 白黒印刷で作成します。